

【テキストの修正】ふみこんで学ぶ世界遺産700 世界遺産検定準1級公式テキスト

* 下の表の「HP掲載日」が、書籍の奥付にある増刷日より前のものは、修正が反映されています。

修正後		修正前	HP掲載日
◆ P.012 - ウクライナ 5行目			
ブコビナとダルマチアの府主教の邸宅	←	ブコビナとダルマチアの首都大主教の邸宅	2024年7月1日
◆ P.014 - チャド共和国 2行目			
エネディ山塊:自然的・文化的景観	←	エネディ山塊	2024年7月1日
◆ P.014 - トーゴ共和国及びベナン共和国 クタマク:パタマリバ人の土地 マーカー			
 (複数の国にまたがる文化遺産のマーク)	←	 (文化遺産のマーク)	2024年7月2日
◆ P.016 - タジキスタン共和国 6行目			
ティグロヴァヤ・バルカ自然保護区のツガイ森林群	←	ティグロヴァヤ・バルカ自然保護区のタゲイ森林群	2024年7月2日
◆ P.053, 055 - ル・コルビュジエの建築作品:近代建築運動への顕著な貢献 P.053→2段落7行目、3段落1行目 P.055→表、地図内			
サヴォワ邸	←	サヴォア邸	2024年3月19日
◆ P.151 - シントラの文化的景観 2段落3行目			
イベリア半島	←	ルベリア半島	2024年4月26日
◆ P.198 - アーヘンの大聖堂 見出し・2～3行目			
・見出し カロリング・ルネサンスの象徴となった大聖堂 ・2～3行目 「カールの戴冠」で知られるカール大帝によって、アーヘンはフランク王国カロリング朝の首都的存在になり	←	・見出し 「カールの戴冠」が行われた大聖堂 ・2～3行目 「カールの戴冠」が行われたアーヘンは、カール大帝によってフランク王国カロリング朝の首都的存在になり	2024年4月1日
◆ P.198 - アヴィニョンの歴史地区:教皇庁宮殿、司教の建造物群、アヴィニョンの橋 6～10行目			
以後1377年まで教皇庁所在地となった。1377年に教皇がローマに帰還するが、翌年にアヴィニョンでも別の教皇が擁立された。これを教会大分裂(大シスマ)という。	←	これを教会大分裂(大シスマ)という。以後1377年まで68年間にわたり、教皇庁所在地となった。この時期に多くの芸術家や貴族、文化人が訪れ、洗練した街となった。	2024年4月1日
◆ P.228 - アリカ・イ・パリナコータ州におけるチンチョーロ文化の集落と人工ミイラ製造技術 1段落1行目			
チリ北部、アンデス山脈と太平洋の間に広がるアタカマ砂漠は、	←	チリ北部、アンデス山脈と大西洋の間に広がるアタカマ砂漠は、	2024年4月26日
◆ P.240 - ロレンツ国立公園 写真			
	←		2024年7月2日
◆ P.256 - バルセロナのカタルーニャ音楽堂とサン・パウ病院 小見出し			
建築家ドメネクの傑作音楽ホールと病院	←	建築家ドメネクの傑作音楽ホールと病院	2024年7月11日
◆ P.332 - プラド通りとブエン・レティーロ:芸術と科学の景観 1行目・6行目			
・1行目 シベレスの噴水など、マドリードの街のシンボルとなる大きな噴水があり、 ・6行目 17世紀に建てられたブエン・レティーロ宮殿の遺構である「ブエン・レティーロの庭」は、	←	・1行目 シベレスの噴水など、街のシンボルとなる大きな噴水があり、 ・6行目 17世紀に建てられたブエン・レティーロ宮殿の遺構である120ヘクタールの「ブエン・レティーロの庭」は、	2024年1月18日
◆ P.338 - シュトルーヴェの測地弧 6行目			

エストニアのタルトゥ天文台	←	リトアニアのタルトゥ天文台	2024年1月18日
◆ P.352 - 中央アマゾン自然保護区群 脚注			
削除	←	ジャウー川:水の色が黒く見えるため、「黒い川(ブラックウォーター)」とも呼ばれる。アマゾナス州に位置。	2024年7月2日
◆ P.365 - グヌン・ムル国立公園			
サラワク洞窟	←	サラワク洞窟	2024年4月15日
◆ P.369 - ヴァトナヨークトル国立公園:火山と氷河がつくるダイナミックな自然 英語表記			
Vatnajökull National Park - Dynamic Nature of Fire and Ice	←	Vatnajökull National Park - dynamic nature of fire and ice	2024年1月18日
◆ P.374 - カルパティア山脈と他のヨーロッパ地域のブナ原生林 英語表記			
Ancient and Primeval Beech Forests of the Carpathians and Other Regions of Europe	←	Ancient and Primeval Beech Forests of the Carpathians and other Regions of Europe	2024年1月18日
◆ P.391 - W-アルリ-ペンジャ-リ国立公園 危機遺産表記			
削除	←	危機遺産表記	2024年7月11日
◆ P.412 - レーロースの鉱山都市と周辺 5行目・脚注			
<ul style="list-style-type: none"> ・5行目 (1678年、79年にスウェーデン軍によって)破壊され焼失した*。 ・脚注 焼失した:1679年の火災後に街は再建された。 	←	<ul style="list-style-type: none"> ・5行目 (1678年、79年にスウェーデン軍によって)破壊され焼失した。 ・脚注 木造住宅:1679年の火災後に再建された。当時、この街の人口は約2万人であった。 	2024年7月2日
◆ P.425 - アレppoの旧市街 2行目			
歴史は紀元前2千年紀まで遡り、	←	歴史は紀元前2世紀頃まで遡り、	2024年1月18日
◆ P.428 - ルワンダ虐殺の記憶の場:ニヤマタ、ムランビ、ギソジ、ピセセロ 登録年			
2023年	←	2023	2024年1月18日
◆ P.435 - オデーサの歴史地区 地図			
	←		2024年7月11日
		最終更新日	2024年7月11日